

文部科学大臣殿

国立大学法人愛媛大学長
大橋 裕一 印

下記の課程を職業実践力育成プログラムに申請します。

記

①学校名:	愛媛大学		②所在地:	愛媛県松山市道後樋又10番13号			
③課程名:	愛媛大学大学院農学研究科生物環境学専攻森林環境管理学サブコース		④正規課程/履修証明プログラム:	正規課程	⑤開設年月日:	平成23年4月15日	
⑥責任者:	山田 容三・教授		⑦定員:	5名	⑧期間:	2年間	
⑨申請する課程の目的・概要:	森林管理の課題を解決し、森林保全と林業・木材産業の持続的・安定的発展を目指して、高度な森林環境管理技術、林業関連制度・安全管理に関する知識、及び実践現場で指導者として即戦力となることのできる総合的適用力・課題発見解決力を備え、森林環境管理・林業ビジネスで活躍する高度技術者の養成を目的とする。						
⑩4テーマへの該当の有無	地方創生 (地域活性化)	⑪履修資格:	大学を卒業した者、学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者				
⑫対象とする職業の種類:	国家・地方・市町村公務員(林務関係)、林業・林産業事業者、森林環境管理・林業ビジネス関係会社						
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) 精密森林管理技術、森林環境管理技術、新たな森林管理作業、森林管理作業の各種資格、木材流通と木材利用システム			(得られる能力) 精密森林管理システムの構築と運用、森林環境管理技術、自ら森林管理作業を行う能力、資源の有効利用、新たな森林管理組織の担い手			
⑭教育課程:	英語プレゼンテーション、技術者・研究者倫理、農学最先端研究、農学研究開発・産業創生特別講義により農学研究科の基礎知識を修得し、森林資源学特論、森林環境管理学特論により専攻の基礎知識を得る。そして、精密森林管理論と演習、林業GISの初歩と実例により精密森林管理システムの構築と運用に関する知識を修得し、森林施業論(含演習)、森林認証概論、野生動物被害防止論(含実習)により森林環境管理技術を修得し、路網設計論(含実習)、林業機械論と実習、森林施業管理論、施業管理と安全衛生(含実習)により新たな森林管理作業を修得して自ら作業実行を行う能力を養い、木材利用論、木造建築論により流通・利用システムを修得して資源の有効利用に对应できる能力を養い、林業マネジメント論、森林関係行政論、地域林業論(含演習)により新たな森林管理組織の担い手となる能力を養成する。その過程において、特にインターンシップと課題研究等の実践的なカリキュラムを取り入れることにより、実践現場で指導者として即戦力となる総合的適用力と課題発見解決力を修得する。						
⑮修了要件(修了授業時数等):	必修科目23単位、選択必修科目2単位、選択科目5単位以上、合計30単位以上の履修と課題研究						
⑯修了時に付与される学位・資格等:	愛媛大学大学院農学研究科修士(農学)						
⑰総授業時数:	38 単位	⑱要件該当授業時数:	21単位	該当要件	1,2,3,4	⑲要件該当授業時数 / 総授業時数:	55%
⑳成績評価の方法:	筆記試験あるいはレポート提出、及び出席状況と授業への取り組み状況						
㉑自己点検・評価の方法:	学生による授業評価アンケート、学生のポートフォリオによる学習状況の自己評価、ならびに講師の意見聴取等を実施している。これらのデータを基に年2回の運営会議(森林環境管理学サブコース長、事務担当、森林資源学コース長、愛媛県林業研究センター連携推進室長ほか)で評価を行い、ホームページ等で公表する。						

②修了者の状況に係る効果検証の方法:	修了者のフォローアップを兼ねた就職先あるいは派遣元への訪問活動による、修了者の状況に関する聞き取り調査を行っている。
③企業等の意見を取り入れる仕組み:	<p>(教育課程の編成) 住友林業(株)とカリキュラム全体を検討するとともに、同社にマネジメントに関する寄付講義をお願いしている。愛媛県農林水産部森林局と覚書を交わし、森林環境管理学サブコースの運営とカリキュラムの検討に加わっていただき、久万高原キャンパスの無償貸与、実習場所・機械機器等の提供、講師等の派遣の支援をしてもらっている。久万高原町ならびに久万広域森林組合と覚書を交わし、カリキュラムの相談、実習地提供、インターンシップ受入れ、講師派遣等の支援をもらっている。また、新居浜市、大洲市、西条市、内子町、愛媛県森林組合連合会、松山流域森林組合、大洲市森林組合、いしづち森林組合、内子町森林組合、愛媛県木材協会と覚書を交わし、インターンシップ受入れと講師派遣等の支援をもらっている。</p> <p>(自己点検・評価) 年3回の運営会議を開き、愛媛県林業研究センター連携推進室長を通して森林環境管理学サブコースの運営とカリキュラムと講師の選任について愛媛県農林水産部森林局の意見を取り入れるとともに、教育課程の自己点検と評価ならびに改善を行っている。久万高原町と久万広域森林組合とは、適宜、関係者と面談を行い、カリキュラムと講師について相談し、実務側の意見の取り入れと教育課程の評価を受けている。また、それ以外の覚書を交わしている企業等とは、訪問活動を通して、意見の取り入れと教育課程の評価を受けている。</p>
④社会人の受講しやすい工夫:	基本的に繁忙期を避けた集中講義としている。
⑤ホームページ:	(URL) http://morinokuni.agr.ehime-u.ac.jp/

事務担当者名:	井戸 與	所属部署:	愛媛大学農学部事務課学務チーム
連絡先:	(電話番号) 089-946-9806 (E-mail) morinokuni@agr.ehime-u.ac.jp		

* パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。

(様式2)

授業科目の概要について

学校名:	愛媛大学
課程名:	愛媛大学大学院農学研究科生物環境学専攻森林環境管理学サブコース

要件該当授業時数:	21単位
要件該当授業時数/総授業時数:	55%

分類	科目名	配当年次	授業時数・単位数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属
必修	英語プレゼンテーション	1	2		○			Tzehaie Ogbamichael	
必修	技術者・研究者倫理	1	1					森本哲夫	愛媛大学大学院農学研究科
必修	農学最先端研究	1	2					各教員	愛媛大学大学院農学研究科
必修	農学研究開発・産業創生特別講義	1	1					菅原卓也	愛媛大学大学院農学研究科
必修	森林資源学特論	1	1					森林資源学 コース教員	愛媛大学大学院農学研究科
必修	森林環境管理学特論	1	1					山田容三	愛媛大学大学院農学研究科
選択必修	バイオマス資源学特論	1	1					深堀秀史	愛媛大学大学院農学研究科
選択必修	地域環境工学特論	1	1					各教員	愛媛大学大学院農学研究科
選択必修	生物環境保全学特論	1	1					各教員	愛媛大学大学院農学研究科
選択必修	水環境再生科学特論	1	1					各教員	愛媛大学大学院農学研究科
必修	精密森林管理論	1	1		○			竹島喜芳	中部大学中部高等学術研究所
必修	精密森林管理論演習	1	1		○		○	竹島喜芳	中部大学中部高等学術研究所
自由選択	林業GISの初歩と実例	1	1		○	○	○	豊田信行	愛媛県林業労働力確保支援センター
自由選択	森林施業論(含演習)	1	2		○	○	○	豊田信行	愛媛県林業労働力確保支援センター
必修	森林認証概論	1	1					大田伊久雄	琉球大学農学部
自由選択	野生動物被害防止論(含実習)	1	1				○	高柳 敦	京都大学農学部
必修	林業機械論	1	1					後藤純一	高知大学農学部
自由選択	林業機械実習	1	1	○	○	○	○	山田容三 愛媛県職員	愛媛大学大学院農学研究科 愛媛県林業研究センター
必修	施業管理と安全衛生(含実習)	1	1		○	○	○	戸田正和	元愛媛県職員
自由選択	路網設計論(含実習)	1	2	○	○	○	○	後藤純一 愛媛県職員	高知大学農学部 愛媛県林業研究センター
必修	林業マネジメント論	1	1	○		○		長谷川香織	住友林業(株)
自由選択	森林施業管理論	1	1	○		○		牧野耕輔	久万広域森林組合活性化センター
自由選択	森林関係行政論	1	1			○		愛媛県職員	愛媛県農林水産部森林局
必修	地域林業論(含演習)	1	1		○	○	○	松本美香 森信光夫	高知大学農学部 森信林業(株)
自由選択	木造建築概論	1	1			○		山田容三 腰原幹雄 安井 昇	愛媛大学大学院農学研究科 東京大学生産技術研究所 早稲田大学理工学研究所
自由選択	木材利用論	1	1					林 和男	愛媛大学名誉教授
必修	基礎インターンシップ	2	2	○		○	○	山田容三 各事業体	愛媛大学大学院農学研究科 森林組合、会社、市町村
必修	実践インターンシップ	2	2	○		○	○	山田容三 各事業体	愛媛大学大学院農学研究科 森林組合、会社、市町村
必修	森林資源学特別演習Ⅰ	2	2					各教員	
必修	森林資源学特別演習Ⅱ	2	2					各教員	
必修	課題研究	2							
合計:	31 科目								38 単位or時間

* 申請する課程で受講可能な全ての科目について記入してください。

* 「企業等」、「双方向」、「実務家」、「実地」の欄に○を入れた科目については、要件に該当することを明記したシラバスを添付してください。